

12月15日に、3年間の学びの集大成となる、課題研究発表会が行われ  
41回生3年次生の代表6名が発表しました。

## 情報社会

4組 清村愛梨さんは、カメラが趣味でよく写真を撮っていますが、最近では多くの人がスマホのカメラ機能を使用していると感じ、デジタルカメラや一眼レフを購入する人はいるのだろうかと思ったことがきっかけで『スマホの進化は今後のカメラ市場にどのような影響を与えるのか』をテーマに設定しました。アンケートや、いぬづか写真室のカメラマンさんにインタビューをするフィールドワークを実施して、今後のカメラ市場について予測しました。



## 食物講座

6組 山本瑠奈さんはキュウリの栄養素である「ホスホリパーゼ」という脂肪分解酵素に着目し、『食前にキュウリを食べるだけで痩せられるのは本当か～健康的なダイエット法を探る』をテーマに、朝昼晩の3食の前にキュウリを1本食べる実験を1か月、キュウリ半本を1か月、白菜や大根でも1週間の実験を行い、その効果を検証しました。家族も巻き込んだ実験で、お弁当にも毎回キュウリを持参する徹底した研究でした。



## 保育講座

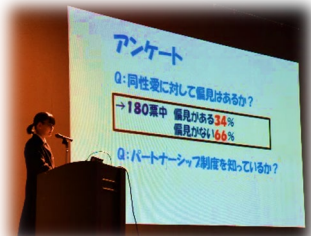
5組 北野未悠さんは、スマートフォンでゲームや映像が見られるようになったことが原因で、子どものおもちゃ離れが進んでしまっていることを知り、1人でも多くの子どもにおもちゃで遊んでほしいという思いで『子どもの知的発達をきたえる知育玩具～そのおもちゃで遊ぶ子供の観察』というテーマを設定しました。自分で作った



2種類のフェルトの玩具を実際に子供たちに遊んでもらって観察をするフィールドワークを実施しました。

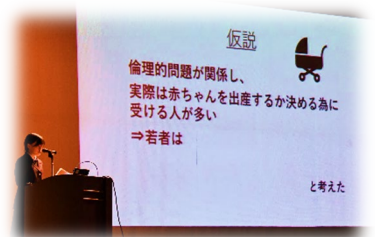
## 倫理・社会講座

5組 熊倉葵さんは、日本国憲法の第24条1項により同性同士のカップルの人たちは日本では結婚ができないことが分かり「パートナーシップ制度」という同性同士の結婚に代わる制度があることを知りました。この制度を導入している地方自治体は日本に6つしかなく、その市によってはまだ申請が0件というところもあり、日本ではパートナーシップ制度が認知されていないことを知り『なぜパートナーシップ制度が広まらないのか』をテーマにアンケートやインタビューを実施して、その理由を検証しました。



## 医看・健康講座

1組 石野田悠さんは、出生前診断について、もっとたくさんの人に知ってもらい、出産が身近になってきている高校生や若者に命の選択を誤ってほしくないと考え、『もし産まれてくる子供に障がいがあったらどうしますか?～出生前診断について』というテーマで研究しました。アンケートや病院の医師へのインタビューをして、若者の出生前診断についての考えを分析しました。難しい問題であるからこそ、これから出生前診断を受ける可能性のある若い世代の人々が真剣に命の重さについて考え、自分に合った後悔しない選択をしましょうというメッセージを発表しました。



## スポーツ・心理講座

6組 沢井美帆さんは、部活の前に「応援しているからがんばって!」「自分を信じ



て最後まであきらめずにがんばって！」などの言葉がけをされたら嬉しくなることがあり、言葉がけとはどのような目的があってどれほど大切なものなのかと疑問に思い『なぜ言葉がけは大切か～カイワレ大根から学ぶ～』をテーマに実験をしました。11日間、朝昼晩とポジティブな声かけをするカイワレ大根、ネガティブな声かけをするカイワレ大根、声かけをしないカイワレ大根に分類して種から育てる実験をして仮説を検証しました。

## 講 評

講評と指導助言を関西学院大学フェロー・名誉教授の高畑由起夫先生より頂きました。以下、お話から抜粋したものを掲載します。



レポートの書き方について：レポートとは、単なる作文や感想文を書くことではありません。『テーマの発見 → リサーチ → 分析・提案 → プレゼン・レポート・ディスカッション』という流れのことです。卒業後のキャリアにこそ、これらのスキルを身につけていることが大切です。この課題研究発表は、高校三年間の皆さん方のその学びの集大成であり、この力は、実社会に出て仕事に就いたときに役立つことと思ってください。

リサーチの心構えについて：①学術・社会的貢献をするものかどうか ②客観性の保証（数値・歴史的事実との照合、先輩の先行研究を引用してみるのも大切で、真似をするのではなくさらに良いものにしていく）③公共性の保証（SNSなどが発達した今、不特定多数の人がプレゼンを見たときに、どう思うかも考えなければならないし、独りよがりになってはならない）。

つまり、自分が選んだテーマの『オリジナリティ』と、それをしっかりリサーチした時の『リアリティ』、そしてその二つを結んで他の人にコミュニケーションとしてプレゼンする場合の『ストーリー』が研究の主本です。3年間、皆さんはそれらを学んでこられたのだから、是非、この経験を社会で役立ててください。



発表会后、発表者と高畑先生との懇談会が行われました。そのなかで、今、テーマ設定で悩んでいる2年次生に、『テーマ設定のどこで行きづまるか？一つ一つのことを相談していくことが大切です。困ったら最初の問いである「原点」に戻りましょう。』というメッセージをいただきました。

## 生徒の感想より

・どの発表者もテーマに関しての「なぜ？」についてとても深く研究していて、総合学科ならではの内容ばかりでした。（3年生）

・高畑先生の講評を聞いて、テーマに対する結論が出にくいものは、アンケートなどで考えの傾向を知ることはできるが、客観的に結論づけることが難しくなることが理解できました。今自分のテーマ設定について悩んでいるので参考になりました。これを活かせるように取り組んでいきたいと思います。（2年生）

・パワーポイントの作成において、表やイラストの使い方だけでなく、実際に作った物や実験中の写真を見ることができるよう工夫されていました。また、シンプルだけれど見やすいパワーポイントもあり、見せ方を学ぶことができました。（1年生）

## 《12月・1月行事予定》

月	日	曜	行 事
12	7	土	2年次GTEC
	9	月	期末考査 (12/13まで)
	13	金	部活動清掃
	18	水	3年次人権講演会
	19	木	避難訓練
	24	火	大掃除・終業式
1	8	水	大掃除・始業式 課題考査
	15	水	PTA合同早朝交通安全指導
	16	木	PTA合同早朝交通安全指導
	18	土	大学入試センター試験
	19	日	大学入試センター試験
	20	月	3年次センター試験自己採点
	22	水	3年次学年末考査 (1/28まで)
	25	土	1年次2年次実力テスト
	26	日	2年次実力テスト
	29	水	3年次自宅学習開始
31	金	総合学科発表会 午後準備	
2	1	土	総合学科発表会

※原則として毎週月曜日は教職員定時退勤日  
行事予定は変更する場合があります  
12/27 仕事納め、1/6 仕事始めとなります